



ホールのためのWEB戦略 ⑧

プラスアルファ 齋藤裕樹

カスタマージャーニーマップ

前

回は、WEB広告で集客を図るために、まず「ペルソナ設定」が必要だと説明しました。これはターゲット設定よりもさらに深掘して、来店していたときのお客様像を個人レベルまで落としたものです。今回はペルソナ（個人）の行動を可視化していく、「カスタマージャーニーマップ」の考え方と作り方をご説明します。

文字だけでは伝わりづらいため、アミューズメントジャパンWEB版の方ではイメージ画像を付けてご説明しています。併せてご覗ください。

カスタマージャーニーマップは、6年前から一部業界では使われていましたが、中々広範囲で定着はしませんでした。その理由は、ペルソナ設定が間違っている、または、カスタマージャーニーマップの考え方を理解しないまま見様見真似で間違った作り方をして効果が出なかつたためです。

作成手順には7ステップあります。

ます。

1 テーマ、スタート、ゴール、期間を決める

例えば、テーマ：ジャグラーモードで遊んでもらいたい。スタート：土日だけ来店する状態。ゴール：平日の仕事終わりも来店する状態。期間：2週間。という具合です。

2 ペルソナを決める

前回の内容を参考ください。

3 顧客の行動を洗い出す

例えば、「YouTubeでジャグラーモード動画を見る」「SNSで店舗情報を調べる」「台データ公開サイトを見る」「ピーワールド、DMMぱちタウンなどのサイトを見る」「攻略サイトを見る」などです。

4 行動をステージに分ける

③で出した顧客の行動を、スタートからゴールまで、ステージごとに分けます。例えば、来店、情報収集、行く店舗を決定、来店、ステージを切り分け、そこに③の

行動を割り振ります。

5 顧客接点を明確化する

自店ではどのように、どんなツールを使って接点を持てるかを考えて当てはめます。

6 感情の起伏を想像する

④でステージ分けをした際の顧客の感情を考えます。

7 全体を見て対応策を考える

できあがつたマップを見て、つながりや流れにおかしな所がないか俯瞰する。次に、⑤の顧客との接点部分で、より良い方法や変えた方が良い取り組みがないかを考える。

この流れを経てようやく完成です。一緒に作成したスタッフ全員が、いま自店が行っているポータルサイトの更新の意味や、ツイッター、LINE運用の意味、誰に向けて何を発信すればよいのかも見えてきます。

ペルソナ設定とカスタマージャーニーマップなくして、顧客に伝わる広告は打ち出せないと言つ

